2027年3月期
第2四半期決算概要

鳥取銀行

サマリー

【 連結 】
- 経常収益は、前年同期比27.4%増の111億6百万円。中間純利益は、同24.9%増の9億86百万円
  中間期として6年連続増収、2年連続増益の増収増益。経常利益は14億47百万円（前年同期比26.8%増、3億6百万円増加）

【 単体 】
- 経常収益は、前年同期比28.0%増の109億24百万円。中間純利益は、同25.2%増の9億77百万円
  中間期として6年連続増収、2年連続増益の増収増益。経常利益は14億33百万円（前年同期比27.5%増、3億10百万円増加）
- 経常収益は、貸出金利息や有価証券利息の増加により増加
- 中間純利益は、国債等債券関係損益の損失拡大や与信関連費用の増加があるも、コア業務純益の増加により増加
- 預金残高は、個人預金の増加により、前年同月比36億円増加の1兆305億円（中間期末過去最高）
- 貸出金残高は、企業向け、個人ローン、公共向けがいずれも増加し、前年同月比355億円増加の9,230億円（中間期末過去最高）
- 不良債権額は、前年同月比24億86百万円増加の116億69百万円、不良債権比率は1.24%
- 自己資本比率は、前年同月比0.19ポイント上昇の8.76%

【 業績予想 】
- 2027年3月期通期の業績予想は、連結・単体とも、経常利益23億円、当期純利益16億円の当初予想を据え置き

決算概要

- 2026年9月期は、6年連続増収、2年連続増益
- 2027年3月期業績予想は、当初予想を据え置き

2026年度中間期決算概要

（2027年3月期業績予想）

【連結】　（百万円）

	25年9月期	26年9月期	前年同期比	増減率	通期業績予想
経常収益	8,713	11,106	2,393	27.4%	
経常利益	1,141	1,447	306	26.8%	2,300
親会社株主に帰属する中間純利益	789	986	196	24.9%	1,600

【単体】

経常収益	8,531	10,924	2,393	28.0%	
経常利益	1,123	1,433	310	27.5%	2,300
中間純利益	779	977	197	25.2%	1,600

配当の状況（1株あたり配当金）

	第2四半期末	期末	合計
2026年3月期	25円	25円	50円
2027年3月期	25円	（予想）　25円	（予想）　50円

単体決算概要

■ 経常収益は中間期として6年連続の増収
■ 経常利益は14億33百万円、中間純利益は9億77百万円

単体決算概要

（百万円）

		25年9月期	26年9月期	前年同期比
経常収益		8,531	10,924	2,393
業務粗利益（A）		6,277	6,811	533
（コア業務粗利益）（（A）－（B））		6,286	7,277	990
資金利益		5,377	6,324	946
役務利益		886	823	△62
その他業務利益		13	△336	△350
うち国債等債券関係損益（B）		△8	△465	△456
経費（C）	（△）	5,088	5,257	168
実質業務純益（（A）－（C））		1,189	1,554	365
（コア業務純益）（（A）－（C）－（B））		1,198	2,020	821
株式等関係損益		93	313	219
与信関連費用	（△）	285	642	356
その他臨時損益		126	208	82
経常利益		1,123	1,433	310
特別損益		△0	△0	△0
法人税等合計	（△）	343	456	112
中間純利益		779	977	197

（主な増減要因）

【経常収益】 前年同期比+2,393百万円

（＋）貸出金利息の増加　（+1,250百万円）
（＋）有価証券利息の増加　（＋557百万円）
（＋）預け金利息等の増加　（＋92百万円）
（＋）国債等債券売却益の増加　（＋94百万円）
（＋）株式等売却益の増加　（＋177百万円）

【コア業務純益】 前年同期比+821百万円

（＋）資金利益の増加　（＋946百万円）
（－）役務利益の減少　（△62百万円）
（－）経費の増加　（＋168百万円）

【経常利益】 前年同期比+310百万円

（＋）コア業務純益の増加　（＋821百万円）
（－）国債等債券関係損益の減少　（△456百万円）
（＋）株式等関係損益の増加　（＋219百万円）
（－）与信関連費用の増加　（＋356百万円）

【中間純利益】 前年同期比+197百万円

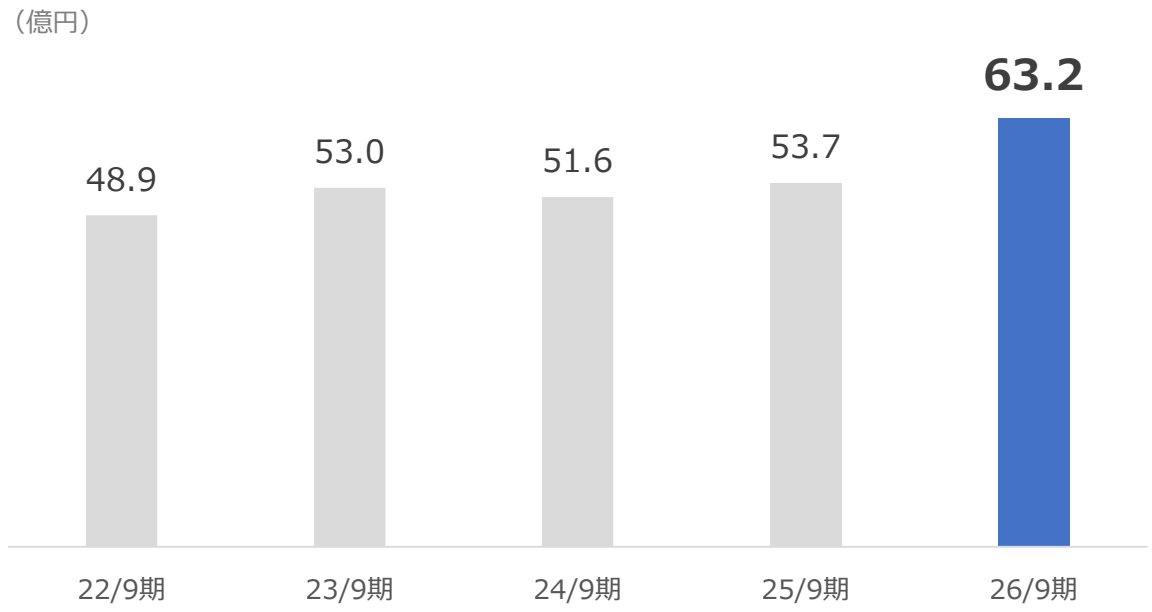
（＋）経常利益の増加　（＋310百万円）
（－）法人税等の増加　（＋112百万円）

（＋）プラス要因　（－）マイナス要因

資金利益・役務利益

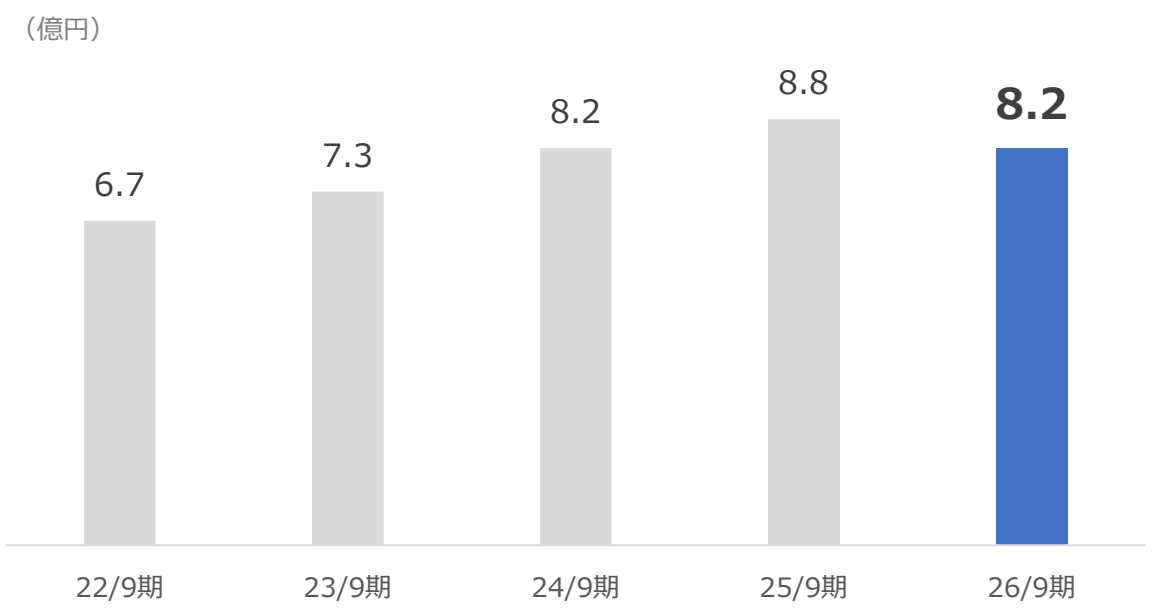
■ 資金利益は、貸出金利息や有価証券利息等の増加により、前年同期比9億46百万円増加
■ 役務利益は、役務取引等収益の減少および役務取引等費用の増加により、前年同期比62百万円減少

資金利益



（億円）	25年9月期	26年9月期	前年同期比
資金利益	53.7	63.2	9.4
うち貸出金利息	54.5	67.0	12.5
うち有価証券利息	7.3	12.9	5.5
うち預け金利息等	2.2	3.2	0.9
うち預金利息　（△）	10.2	19.1	8.9

役務利益

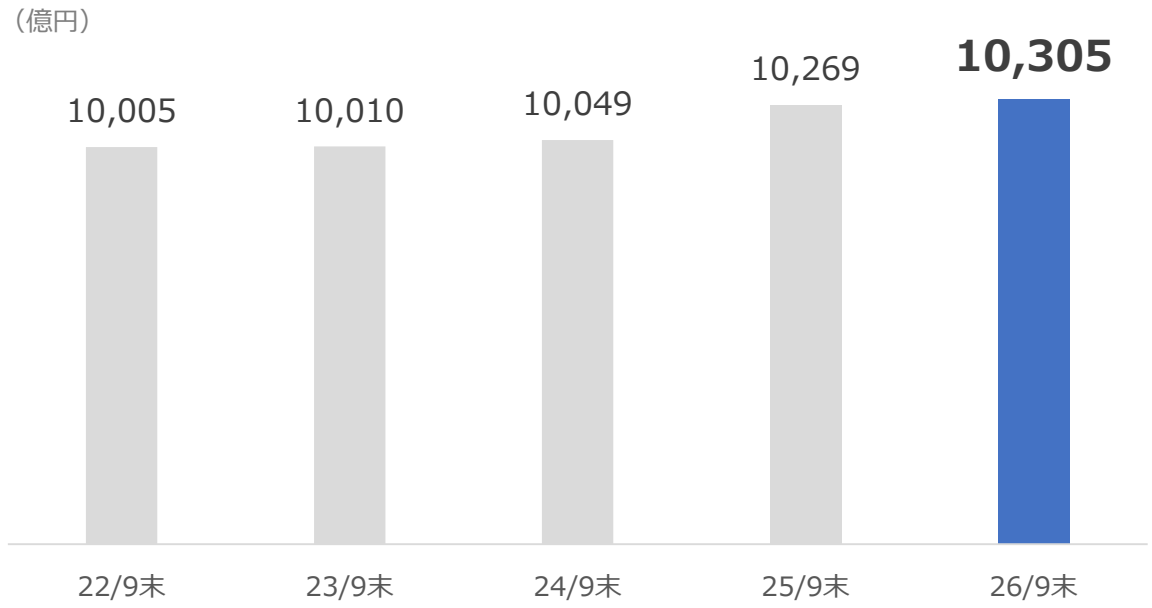


（億円）	25年9月期	26年9月期	前年同期比
役務利益	8.8	8.2	△0.6
役務取引等収益	16.2	16.1	△0.0
うちリテール関連収益	6.0	6.3	0.2
うち法人関連収益	2.8	2.5	△0.3
役務取引等費用　（△）	7.4	7.9	0.5

預金・貸出金

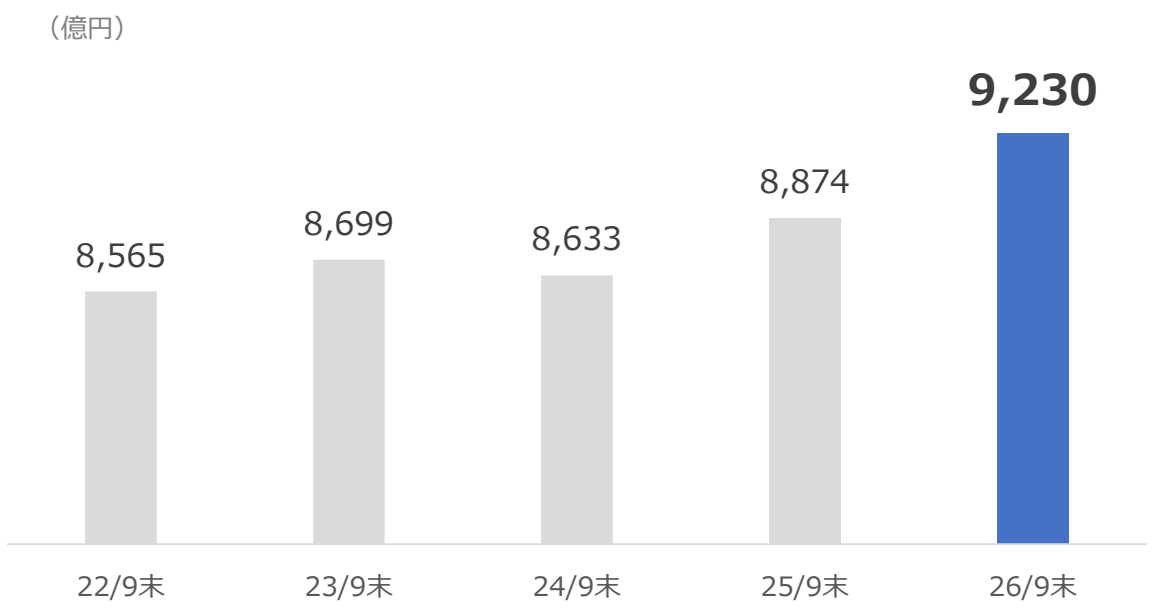
■ 預金残高は、個人預金の増加により、前年同月比36億円増加の1兆305億円（中間期末過去最高）
■ 貸出金残高は、企業向け、個人ローン、公共向けがいずれも増加し、前年同月比355億円増加の9,230億円（中間期末過去最高）

預金残高



（億円）	25年9月末	26年9月末	前年同月比	増減率
預金残高	10,269	10,305	36	0.3%
うち個人預金	7,070	7,148	78	1.1%
うち法人預金	2,496	2,486	△10	△0.4%
うち公金預金	676	643	△33	△4.8%
うち金融預金	25	27	1	7.2%

貸出金残高

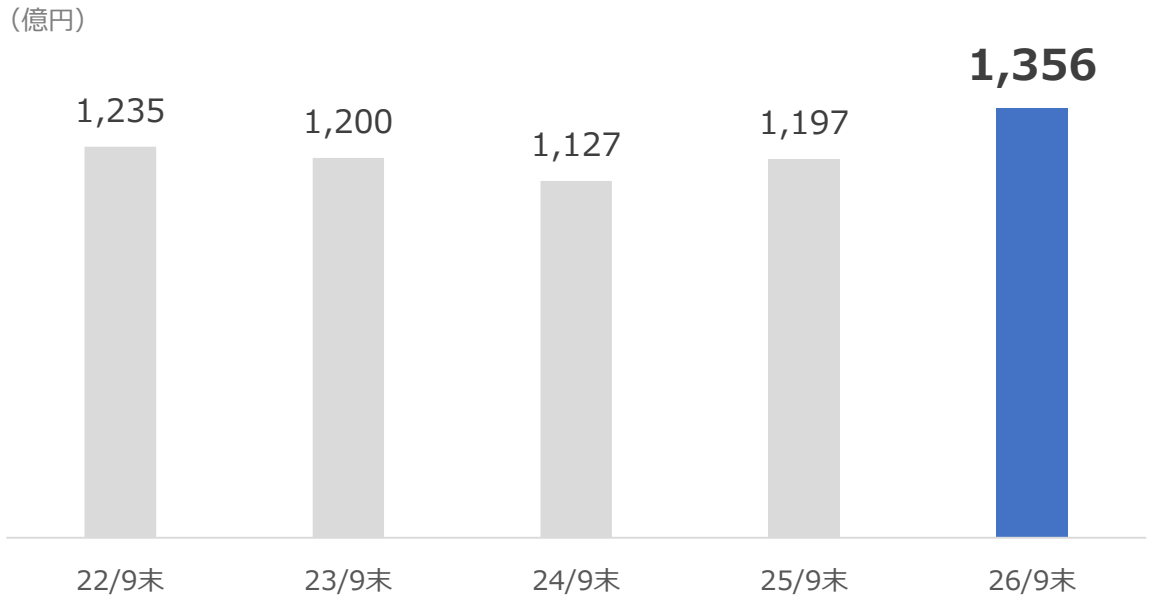


（億円）	25年9月末	26年9月末	前年同月比	増減率
貸出金残高	8,874	9,230	355	4.0%
うち大企業向け	1,196	1,240	44	3.6%
うち中小企業向け	3,116	3,226	110	3.5%
うち個人ローン	2,725	2,895	170	6.2%
うち公共向け	1,630	1,672	42	2.5%

有価証券

- 有価証券残高は1,356億円、評価損益は△25億82百万円
- 国債等債券関係損益△4億65百万円、株式等関係損益3億13百万円を計上

有価証券残高



（億円）	25年9月末	26年9月末	前年同月比	増減率
有価証券残高	1,197	1,356	159	13.3%
うち債券	897	1,003	105	11.7%
うち株式	54	60	6	11.2%
うちその他	244	292	47	19.4%

有価証券関係損益

（百万円）	25年9月期	26年9月期	前年同期比
国債等債券関係損益	△8	△465	△456
うち売却益・償還益	51	146	94
うち売却損・償還損・償却（△）	60	611	551

（百万円）	25年9月期	26年9月期	前年同期比
株式等関係損益	93	313	219
うち売却益	162	339	177
うち売却損・償却（△）	68	26	△41

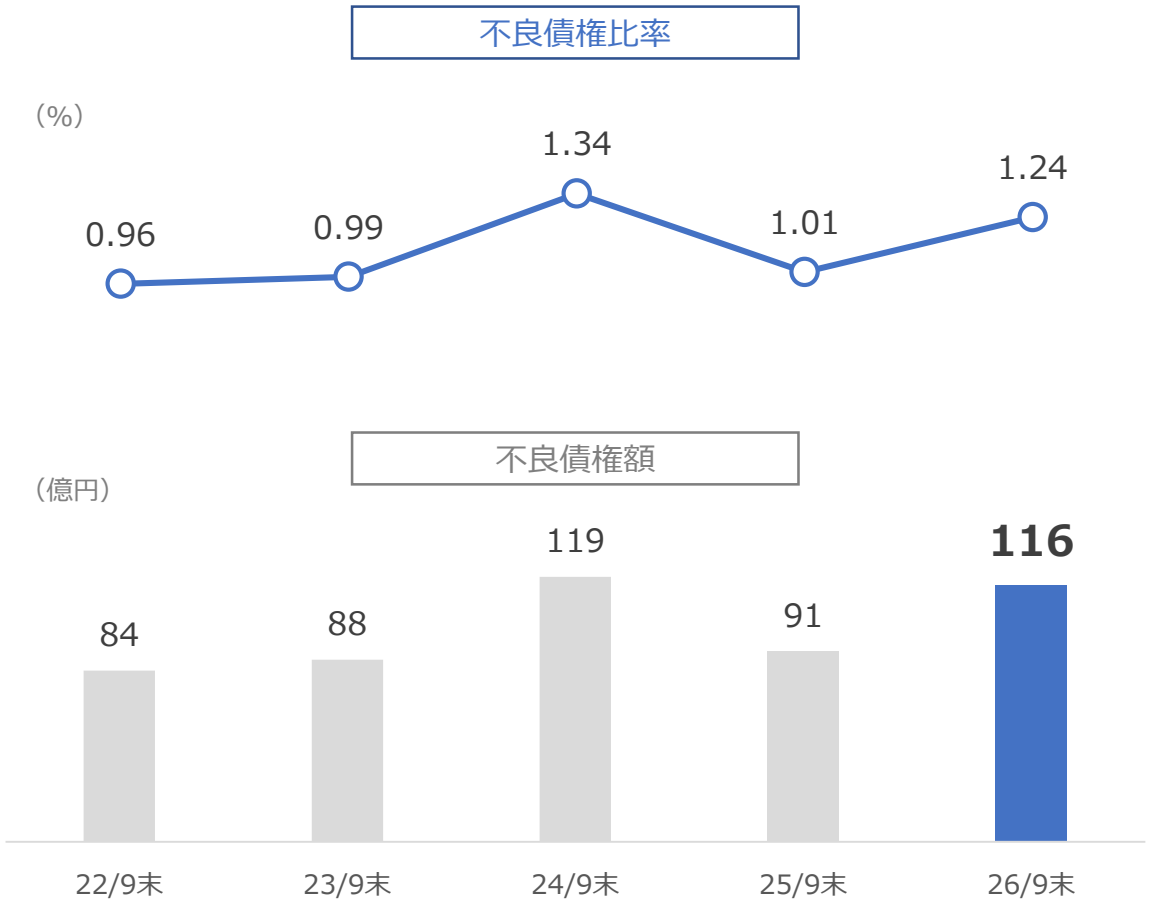
評価損益

（百万円）	25年9月末	26年9月末	前年同月比
評価損益	△873	△2,582	△1,709
満期保有目的	△221	△312	△90
子会社・関係会社株式	–	–	–
その他有価証券	△651	△2,270	△1,618

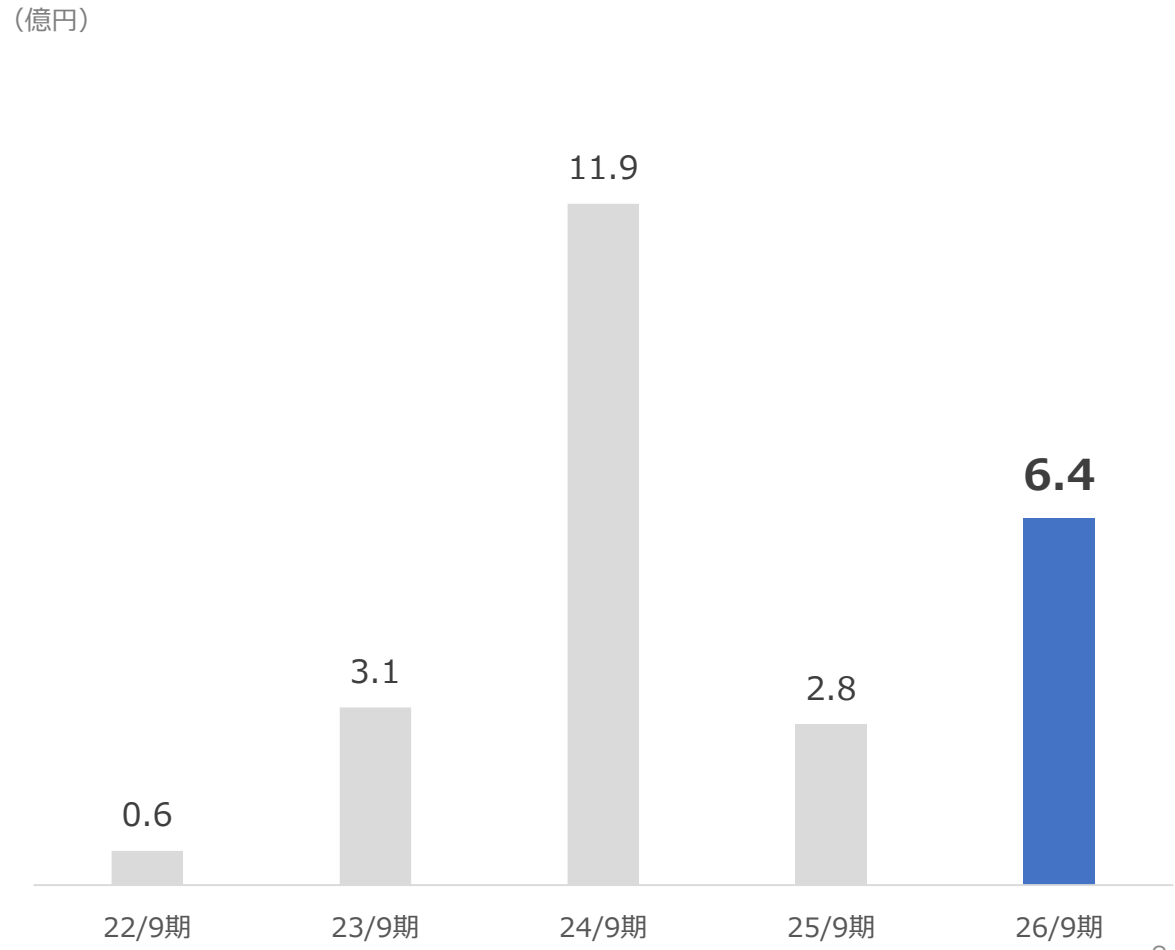
不良債権・与信関連費用

- 不良債権額は、前年同月比24億86百万円増加の116億69百万円、不良債権比率は1.24%
- 与信関連費用は、前年同期比3億56百万円増加の6億42百万円

不良債権の状況



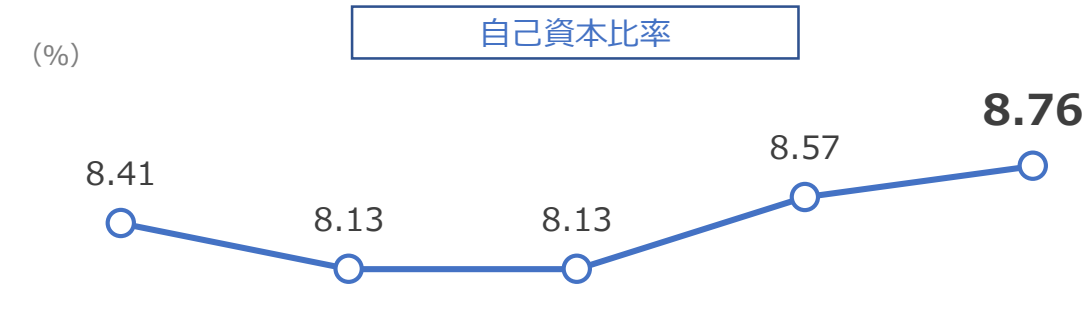
与信関連費用



自己資本比率

■ 自己資本比率は、前年同月比0.19ポイント上昇の8.76%

自己資本比率





(億円)	25年9月末	26年9月末	前年同月比
自己資本額	464	496	31
基礎項目	496	516	19
調整項目　(△)	32	19	△12
リスクアセット等	5,417	5,664	246
自己資本比率	8.57%	8.76%	0.19%